

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【東岩槻小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得、並びに既習事項の定着 <指導上の課題> 児童が自らの学びを振り返る時間の確保	・「ドリルパーク」等を活用し、漢字や基本的な計算等の反復・習熟に取り組む。【毎日実施】 ・学習の振り返りを書く際、主語と述語を明らかにして書くことを指導することで、主語と述語の関係を正しく理解させるとともに、本時の学びを次の学習に生かせるようにする。【毎日実施】 ☆市学習状況調査の経年変化、及び校内実施のまとめテスト(1学期→3学期)の変容から授業改善策の達成状況を判断する。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 習得した知識及び技能を活用した課題解決力の向上 <指導上の課題> 子ども主体の学びとなるような授業が少ない	・授業の中で、自分で考える時間、友達の見聞を聞く時間、自分たちでまとめを考える時間を確保する。【毎日実施】 ・児童自身が学習のつながりに気付いたり、意識して学習を進められたりできるように算数コーナーの充実と授業展開の工夫を行う。【毎日実施】 ☆市学習状況調査の経年変化、及び校内実施のまとめテスト(1学期→3学期)の変容から授業改善策の達成状況を判断する。

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	調査の振り返り(4月)
思考・判断・表現		結果提供(7月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)  
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)